



*海老名教会に繋がっている方々へ 共にお祈りを合わせましょう！

4月29日(水) 創世記1章 讚美歌 21-533

「初めに、神は天地を創造された。地は混沌であって、闇が深淵の面にあり、神の霊が水の面を動いていた。神は言われた。「光あれ。」こうして、光があった。神は光を見て、良しとされた。神は光と闇を分け、光を昼と呼び、闇を夜と呼ばれた。夕べがあり、朝があった。第一の日である。」(創世記1：1～5)

私たちが信じる神様は天と地をお造りになった方です。この世は神様のみ言葉によって造られました。み言葉こそ、力であり、存在そのものです。この世は神様が言われたとおりに造られました。そして、神様は造られたものを見て良しとされました。

良しとされた世界は、今苦しみと混乱に満ちています。それは、私たち人間の罪によるものです。良い世界を造ってくださったのに、神のみ言葉によって管理しないで、自己中心になって、自らが苦しむ世界になってしまいました。

どうか、主の憐れみがありますように。

御前にへりくだって、主の御助けを共に祈りましょう。

<祈りの課題>

1. 世界の人々がコロナ・ウィルスという試練の中で、人間らしく生きる意味を見出し、真の神様に立ち返ることができますよう祈りましょう。
2. この試練の中でキリスト教の教会員一人一人の信仰が守られ、主イエスの体である教会が一層強められますよう祈りましょう。
3. コロナ・ウィルスの脅威が早く収まり、正常な生活に戻ることができますように。何よりも教会で共に礼拝を守ることができますよう祈りましょう。
4. 今、病に苦しんでいる人々、また、不安と孤独の中にいる人々、経済的に苦しみを覚えている人々のために祈りましょう。
5. 命の危険にもかかわらず、コロナ・ウィルスの患者のために治療と看病し、いろいろな世話をしている人々のために祈りましょう。
6. 子どもや高齢者、障害を持っている人々が、社会の苦しい状況の中でも守られますよう祈りましょう。

